

企業経営のリスクマネジメント・八起会に学ぶ
はやぶさ2・528号 2021年12月10日(金)

※末尾に Captain 平本著作の「理念経営実戦のすすめ」を
無料（送料100円だけご負担ください）でプレゼント！しています。
<https://rinenkeieishi.net/contact/form.php>

◆◆緊急告知！◆◆

～～ゴールするまで寄り添います～～

アフターコロナで激変する時代。 地域・業種 NO.1 をめざす企業家の皆様へ。
「伴走型」経営支援を成功報酬契約で挑戦いたしませんか！！

「モニター企業」を募集しておりますので、お問合せください。
動画でご案内しております。ぜひ、ご覧ください
<http://c.bme.jp/18/4050/1089/9>

__cO__ 様

4回シリーズ 企業経営のリスクマネジメント・八起会に学ぶ

- 第1回 社長が暴力団と食事したツケ
- 第2回 コロナ禍にヤクザに乗っ取られた病院の末路
- 第3回 暴力団が「コロナ不況」の企業を食い荒らしている
- ★第4回 Captain 平本の「リスクは、自分の心の弱さが呼び寄せる」

*第1・2・3回の著者のご紹介

◆著者、竹花氏のご紹介

- ・「手書きソフト」の分野では、NO.1 企業の創業オーナー経営者です。
- ランチェスターに熟達した実践者で、石田梅岩の「心学」の造詣も深い企業家です。

<http://www.penplus.jp/profile.html>

著者：八起会 代表

竹花 利明

八起会は、1978 年に世界初の「倒産者の会」として野口誠一会長が設立されました。

八起会：<https://yaokikai.com/index.html>

野口会長が 2016 年に亡くなられた後、

倒産経験がないものの私がこの会を引き継ぐこととなりました。

* その八起会は、毎月第 3 土曜日の 18 時から、毎月「月例会」を開いています。

八起会・野口誠一会長は、

「倒産は、経営者の心の甘さから始まる」と言われておられるが、その通りなのである。

甘い考えが、社員や取引先、その家族を含めて、多くの人々を不幸にする可能性があることを、責任ある経営者は理解すべきである。

第 4 回 Captain 平本の「リスクは、自分の心の弱さが呼び寄せる」

・ 予防するためには「一人で悩まない・信頼できる人に相談する」

著者：(株)I&C・HosBlz センター

Captain 平本 靖夫

◆八起会会長 竹花氏に 3 回にわたり、

反社によるリスクの事例を紹介していただきました。

大変に役立つ情報であったと感謝したいと存じます。

私の 50 年・500 社の経営支援の経験から述べさせていただきます。

時代はコロナ禍で大きく変化していますが、経営のリスクマネジメントの対策原理は変わらないと信じていますのでお話をさせていただきます。

1、10・20・30 年 50 年と持続する企業には、共通点が 3 つあります。

(1) 50 年間に直接契約先は 500 社で協力業者の数は、2000～3000 社はあったと想定しております。

(研修やシステムの導入等でお付き合い・・・)

契約期間中に、倒産はお蔭様で「ゼロ」でした。廃業や合併や M&A はありましたが、経営者や従業員の生活は守られ、再起も可能でした。

(高度成長・資産も高価値でしたが・・・)

(2) 3つの共通点は

- [1] 経営理念をしっかりと掲げて、全社員が理念を共有して規範になっている。
どこへ行くのか。
どの道を選択するかを迷ったとき、
経営理念に照合して「曲がってないか？」

「誤認してないか？」を自己統制（セルフ・コントロール）して、
伴走者のオピニオンを聴いて
参考にして判断して行動します。

- [2] 経営計画の策定・運用において、
従業員参画型で「経営理念」を実現する行動計画を
「経営方針」としてまとめ、
各部門の一人ひとりが実行計画にまとめて推進し
ワンチームを形成して組織を強靱にします。

もし、景気が激しい嵐のごとく荒れても、
企業（船）が遭難しないように、
普段から訓練で備えておきます。

また、救命ボートをどう用意するかをいつも考えているのです。

もし、自力で乗り切れないと判断したときは、ためらわずに相談して
事故（遭難）を未然に防ぐ対策を早め早めに取ります。

- [3] 人を育てることを絶え間なく続ける……後継者を育てる
「企業は人なり」「企業力の差」とは人財格差なのです。
人こそ財産なのであり持続の絶体条件なのです。
仲間を幸せにしてあげるとする理念と愛念がないと人は育ちません。

・10人20人以上のクラスの企業での話ではないかと思いますが、逆なのです。
個人事業主・一人親方・2-3人の家族経営だからこそ、
外部の支援を受けるには、お金や・命令で仕事をしてくれないので、
信頼と理念の共有がないとワンチームとして持続することはできないのです。

2, 経営者の心の持ち方が、転げ落ちるか? 耐え忍んで再起の活路に行くか? を決めます。

(1) 経営者は、今起きている出来事がどんな結末を迎えるかは、ほとんど想定しているケースが多いのです。

しかし、「人に知られたくない」「妻にも家族にも話したくない」

「ましてや、従業員や取引先には・・・」 恐怖心や見栄・恥意識が邪魔をしてしまい、ドンドンと深みにはまっていくのです。

自力では、その「どろ沼」からはまず出られないことがほとんどなのです。

(2) 例えて言えば、股間の恥部を握られて身動きできず、痴行を隠してバイ菌が脳に至り、半身不随か死ぬ目に合ってしまいます。

白状し誤ってしまって、良い医者にかかれば今時は死ぬことはまずないのですが・・・

・今の時代は、どんな出来事が起きてもビジネス関係で命まで取られることはないのです。40 年前は、指を詰める。腕をおられる。自殺に追い込まれる等の事件を聞きましたが、今はほとんど聞きませんが、暴力ではなく反社のように知脳犯になって来ているのは、前回までの話で明らかです。

(3)、倒産の最悪の事態を万一迎えたら、逃げ回らないで「説明責任」をきちんと果たすことが、再起・再生の活路を開くためには大事です。債権者会議は、怒号と罵声が飛び交うでしょうが、法的にきちんとすることがその後のためにもなるのです。

一時の忍耐ですので、決断して勇気をもって家族や従業員をも守ってください。

＊ ＊もし悩みの解決や相談相手がほしい時は、お気軽にお呼び掛けてください・

[1] 八起会・竹花氏 * <https://yaokikai.com/index.html>

[2] 伴走型・創客理念経営（平本） * <https://rinenkeieishi.net/>

3, 私月謝をたくさん払っています。

・私も人ごとではなく今も払っていますので、そうした事故にあう人に人の好きと甘さに、愛おしさを感じますが、峻厳な愛が必要とも観じております。

私の「アンパンマン的な人の好き」と、経営支援の倫理意識（赤ひげ・医は仁なり）にすり寄り、

食い込み込まれて発生した、未回収の資金が相当額あります。

(1) 出世払いの未実施 (2) 売掛金の焦げ付き (放棄もあり) (3) 立替金の未決済
(4) 貸付金返済の見通しナシ等々 (5) 同時に多くの方々の支援も沢山受けております。

*機会がありましたらお話しますが、
いろいろな試練を受けながら多くの方々に支えられて
50 年近くやっており、今後の 50 年を、後継者に委ねてやってまいります。
私自身は、100 才
まで生涯現役めざして、一日一生でやっておりますので、
ご交誼の程よろしくお願いします。

~~~~~  
\*理念営実戦のすすめ」特価（100 円）で販売  
<https://rinenkeieishi.net/contact/form.php>

ご愛読ありがとうございます 著者：(株)I&C・HosBiz センター  
Captain 平本 靖夫  
プロフィールは  
<http://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#hiramoto>

~~~~~  
バックナンバーは下記の URL を確認してください。
【1】 #527号・・・21・12・03(金)・・・バックナンバー
https://rinenkeieishi.net/mail_magazine/hayabusa.php

~~~~~ 次回予告 ~~~~~  
皆様のコメントを励みにして、航海を持続いたしますので、重ねてご支援ご鞭撻を  
よろしくお願いします。

◆次号 第529号 21・12・17(金)は、  
4回シリーズ 「伴走型・創奪理念経営」の実際  
皆様にどんなベネフィットがあるのか・・・

著者：(株)I&C・HosBiz センター Captain 平本 靖夫

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。  
では、また次号で元気にお会いしましょう！

---

◆発信日・・・・・・毎週・金曜日  
◆発行責任者・・・・・・Captain 平本 靖夫  
◆編集長・・・・・・岩下一智・(株) I&C・HosBiz センター 執行役員  
マーケット・クリエーター(MRC)・・・CSA 開発推進責任者  
プロフィール

<https://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#inoue>

Facebook

<https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto>

<https://www.facebook.com/MRCkazu/>

◆◆緊急告知！◆◆

～～ゴールするまで寄り添います～～

アフターコロナで激変する時代。 地域・業種 NO.1 をめざす企業家の皆様へ。  
「伴走型」経営支援を成功報酬契約で挑戦いたしませんか！！

「モニター企業」を募集しておりますので、お問合せください。  
動画でご案内しております。ぜひ、ご覧ください

<http://c.bme.jp/18/4050/1089/9>

◆お問い合わせ・質問は

メールアドレス：kazu\_zohan@hosbiz.net

発行責任者：Captain 平本 靖夫、 編集長：岩下 一智 MRC

\*配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。  
\_\_stop\_\_